

令和3年度の出水概要について



加茂観測所の状況（平常時）



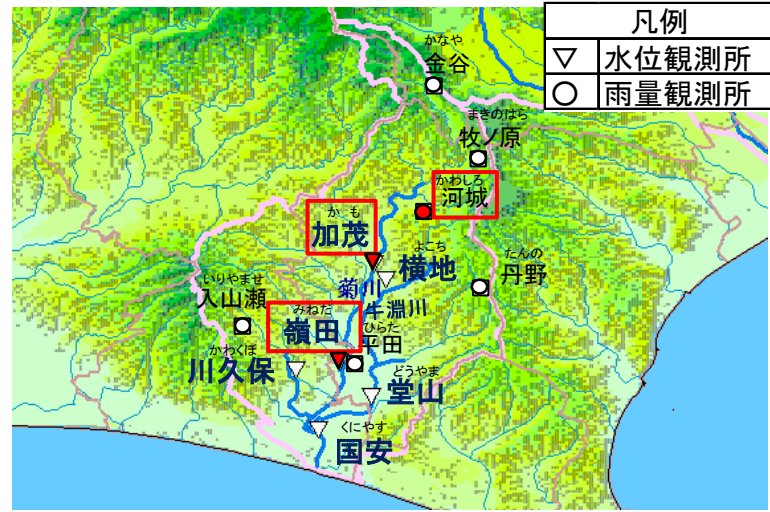
加茂観測所の状況（7月29日 6:00頃）

令和4年4月

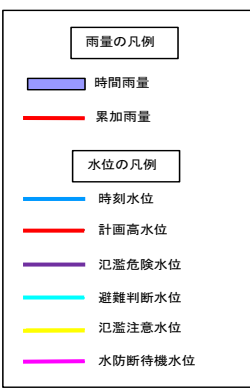
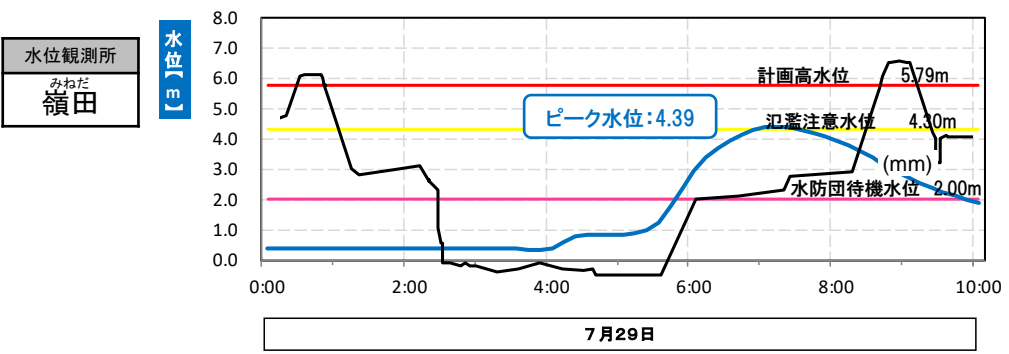
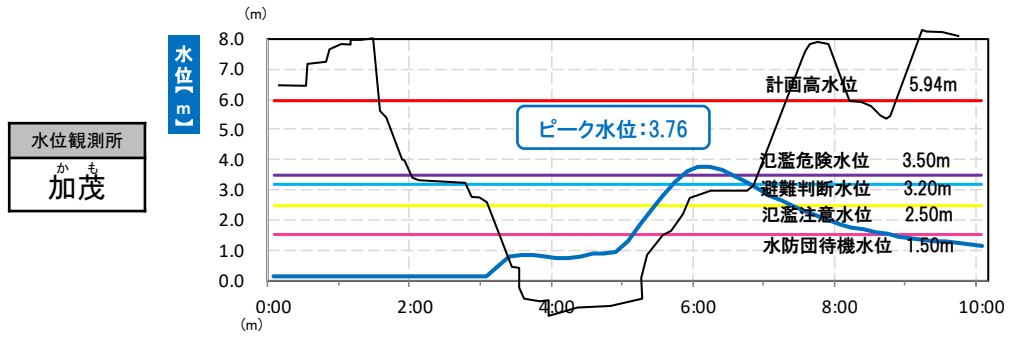
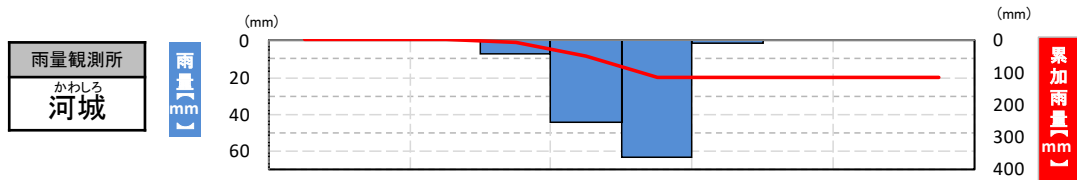
菊川水防連絡会 委員会
天竜川下流水防連絡会 委員会

(1)令和3年7月29日前線の影響による菊川流域の雨量・水位状況

- 菊川の河城観測所で総雨量115mm、最大時間雨量63mmを記録。
- 菊川水系菊川の加茂水位観測所では**氾濫危険水位**、嶺田観測所では**氾濫注意水位**を超過した。



菊川の雨量・水位状況



(1)令和3年7月29日前線の影響による菊川流域の雨量・水位状況

- 菊川水系では、下表の菊川の加茂観測所で氾濫危険水位を超過し、嶺田観測所で氾濫注意水位を超過した。
- 平田出張所では7月29日7時～9時において河川巡視を実施し、異常がないことを確認した。



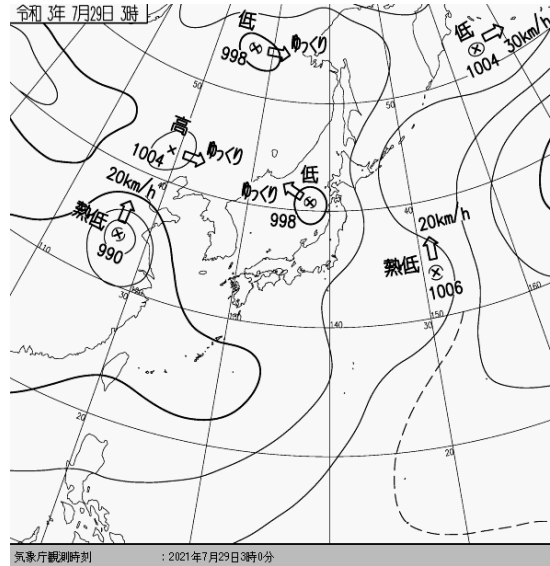
<水防団待機水位を超過した観測所>

(単位:m)

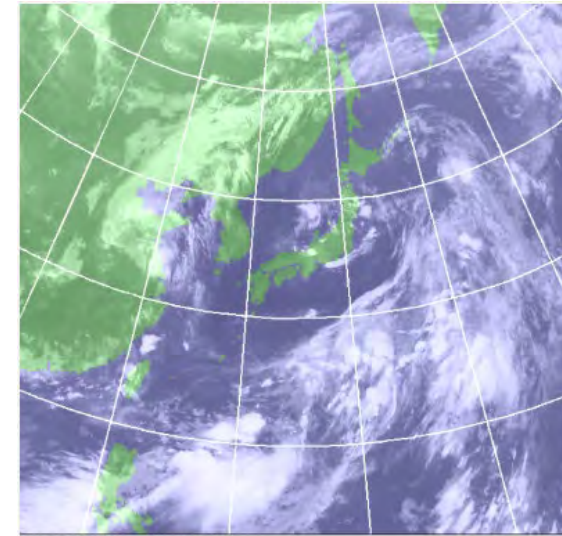
河川名	観測所名	今回 最高水位	水防団 待機水位	氾濫 注意水位	避難 判断水位	氾濫 危険水位	計画 高水位
菊川	かも 加茂	7/29 06:00 3.76	1.50	2.50	3.20	3.50 3.76	5.94
	みねだ 嶺田	7/29 07:10 4.39	2.00	4.30	4.39		5.79
牛淵川	どうやま 堂山	7/29 07:10 3.52	3.10	4.60 3.52	4.90	5.30	5.86

(1)令和3年7月29日前線の影響による菊川流域の雨量・水位状況

- 発達した前線の影響により、静岡県西部では29日早朝から雨が降り始め、菊川流域では局所的に大雨となった。
- 降水量は、金谷観測所で総雨量130mm(時間最大52mm/h)、河城観測所で総雨量115mm(時間最大63mm/h)、入山瀬観測所で総雨量60mm(時間最大53mm/h)、丹野観測所で総雨量63mm(時間最大で31mm/h)であり、菊川本川上流域に集中した降雨であった。



天気図 7月29日 3時(気象庁HPより)

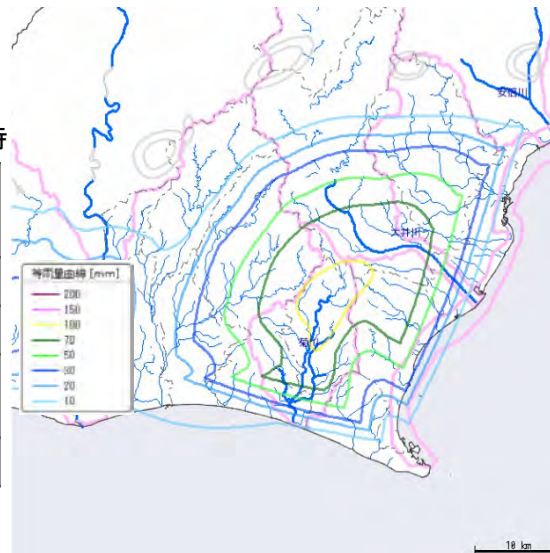


気象衛星画像 7月29日 6時(気象庁HPより)

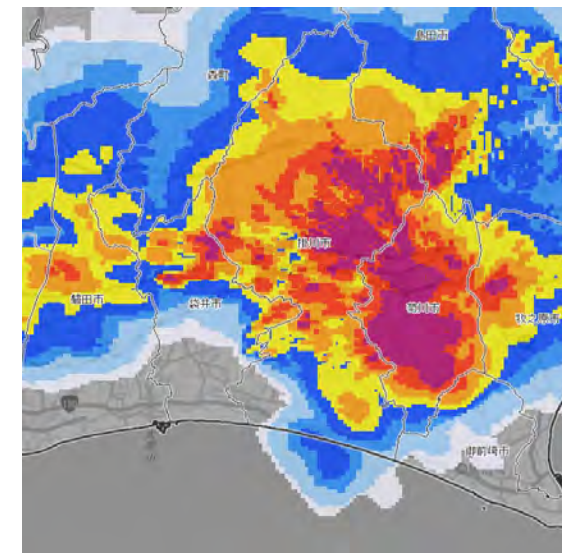
主な地点の降水量

観測値は速報値 7月28日23時～7月29日8時

水系名	河川名	雨量観測所(国)	総雨量(mm)	時間最大(mm/h)
菊川	菊川	金谷	130	52
		河城	115	63
	丹野川、牛淵川	丹野	63	31
	下小笠川	入山瀬	60	53



等雨量曲線 7月29日4～8時
(統一河川システムより)

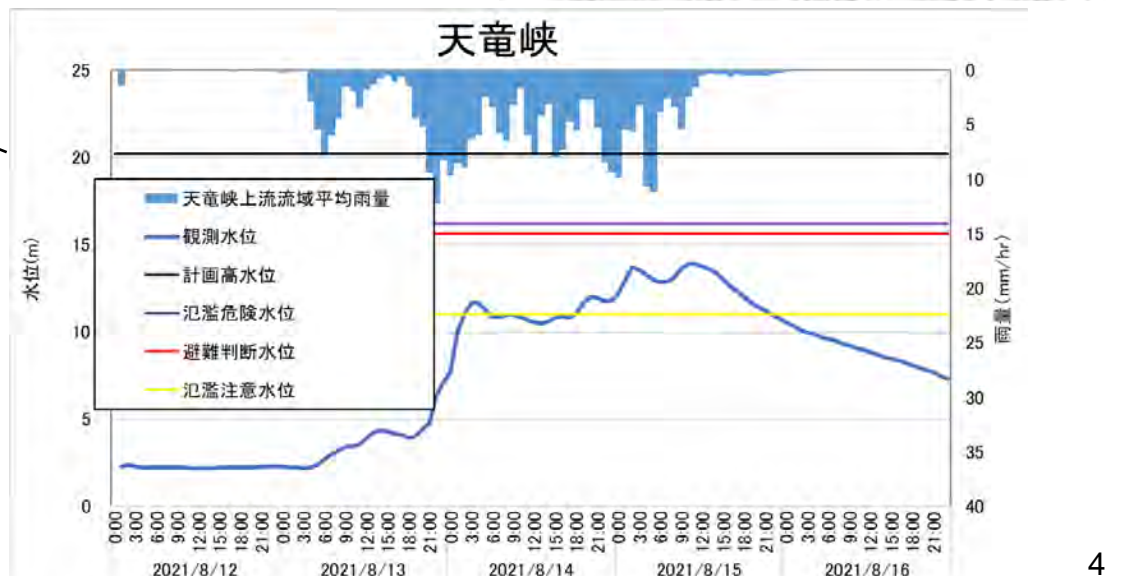
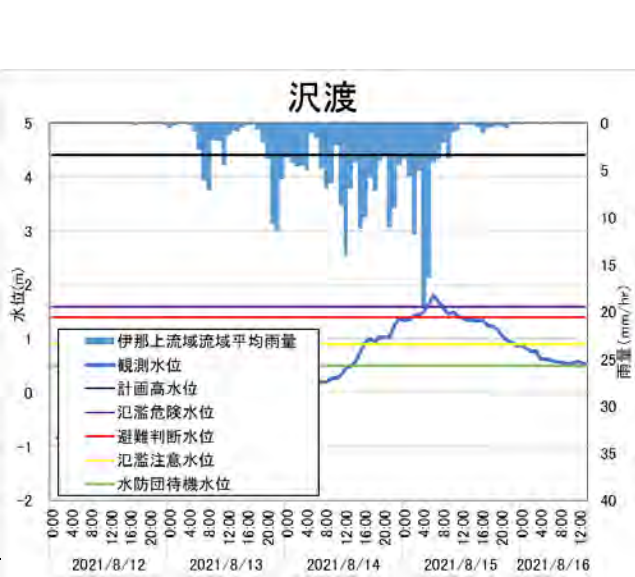
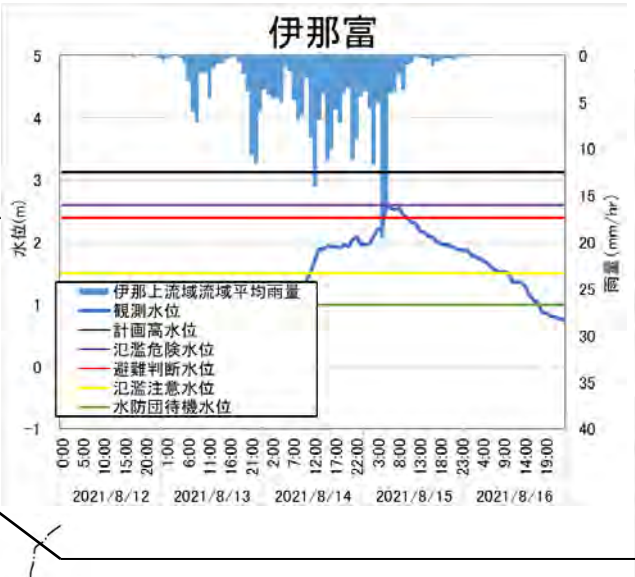


レーダ雨量 7月29日 5時30分

(2)令和3年8月前線による天竜川流域の雨量・水位状況(上流部)

- 上流の沢渡地点及び伊那富地点では、8/15に**氾濫危険水位**を超過した。
- 一方、下流の天竜峡地点では、**氾濫注意水位**を超過したのみであった。

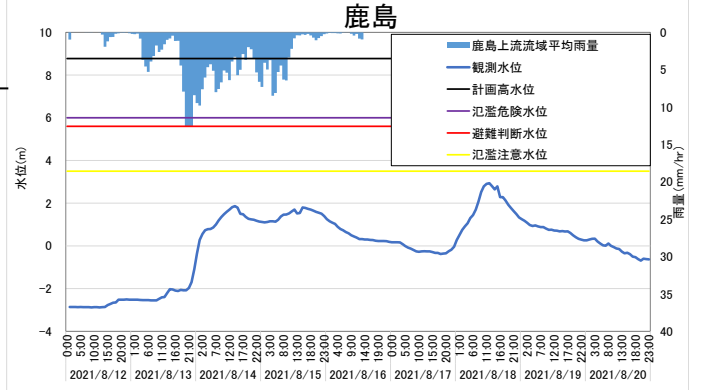
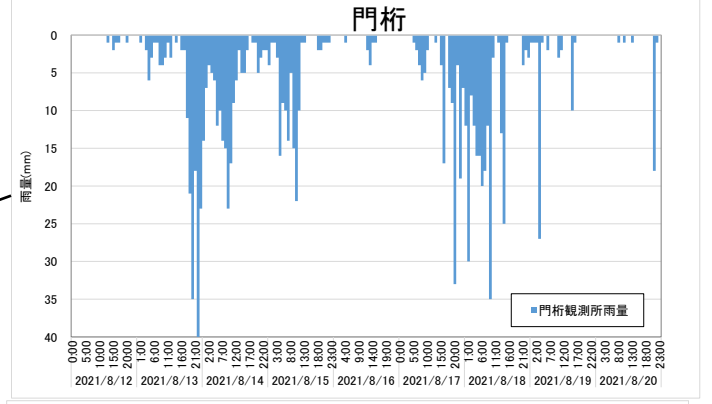
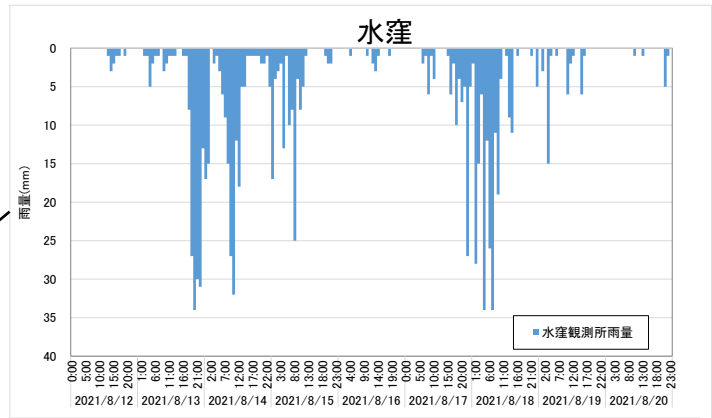
雨量と観測水位



(2)令和3年8月前線による天竜川流域の雨量・水位状況(下流部)

- 鹿島地点の水位は**氾濫注意水位以下**であった。
- 下流域では8/13, 8/16に強い降雨が生じ、3山目が洪水ピークとなった。

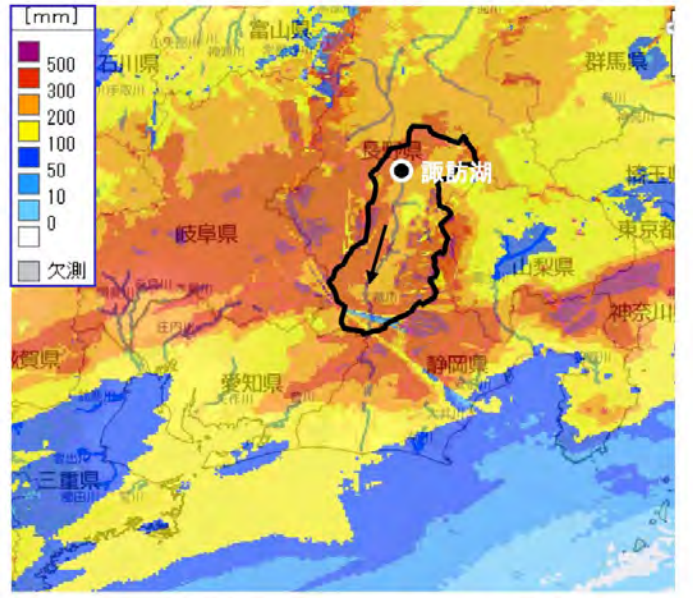
雨量と観測水位



(2)令和3年8月前線による天竜川流域の雨量・水位状況

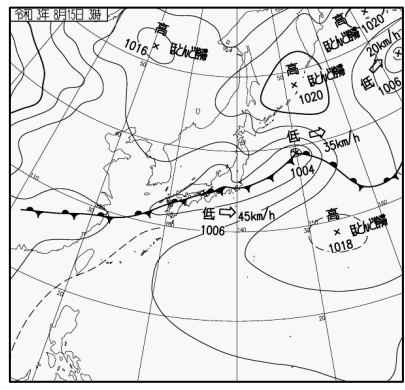
- 令和3年8月出水では前線による洪水が発生し、太田切雨量観測所では平成18年7月豪雨を上回る、過去最大の値(72時間連続雨量)を記録した。
- 流域平均雨量は天竜峡地点上流域で252mm/2日、鹿島地点上流域で259mm/2日の降雨量となり、天竜峡上流域では、雨量確率1/100(250mm/2日)を超過した。

8月13日1時から15日13時までの60時間積算雨量

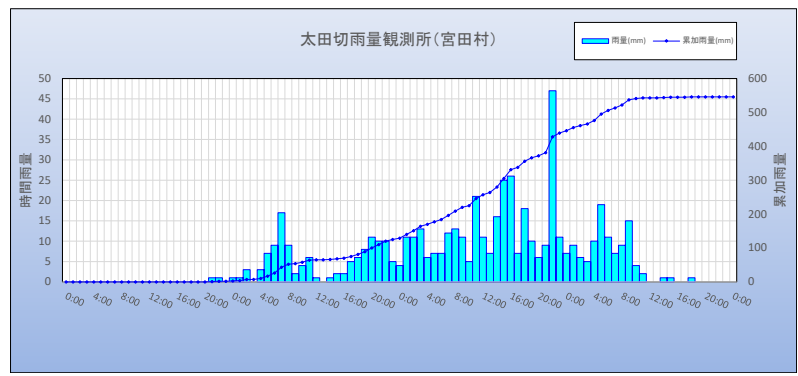


出典:国土交通省統一河川システム 累加雨量データより

雨量	2日雨量
天竜峡上流域	252mm/2日 (約1/100)
鹿島上流域	259mm/2日 (約1/30)



8月15日 3時00分 天気図



太田切雨量観測所 (宮田村)

(3)事業による効果

- 現在の菊川水系河川整備計画にて実施中の河道掘削のうち、国土強靱化3ヵ年緊急対策により約20万m³の河床掘削を実施した。
- 実施箇所である5.2k地点で、今回の出水に対して約1mの水位低減効果が見込まれる。

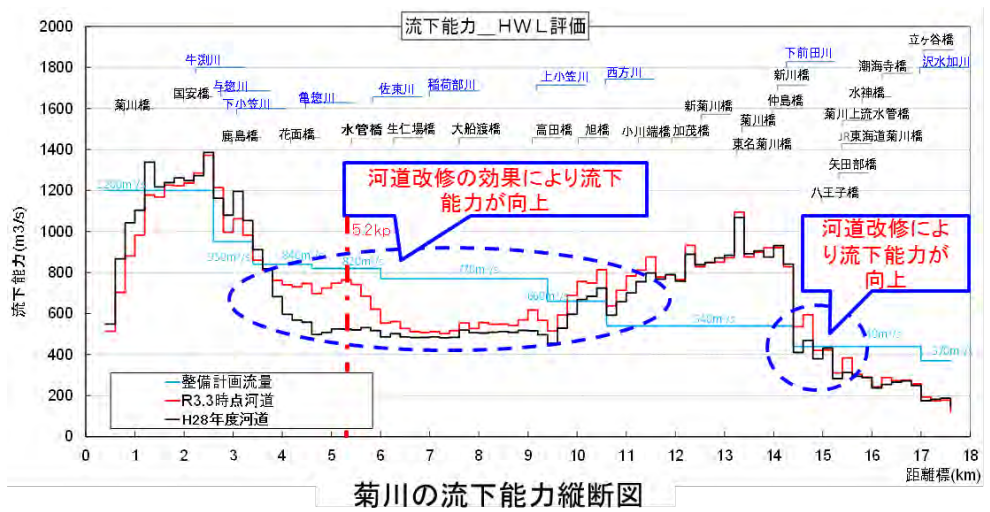
対策後の効果（水位低減効果）



河川整備計画の主な実施予定箇所



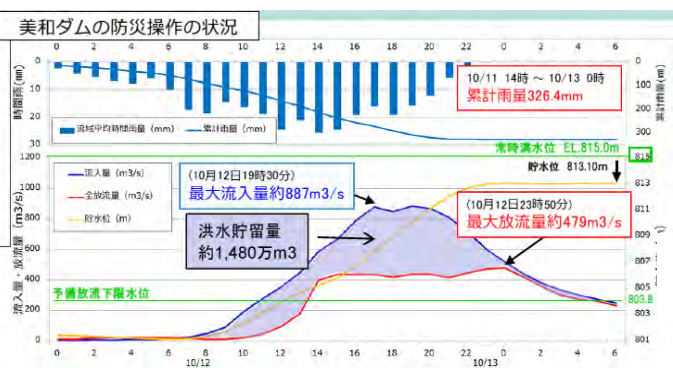
○河床掘削による流下能力の向上



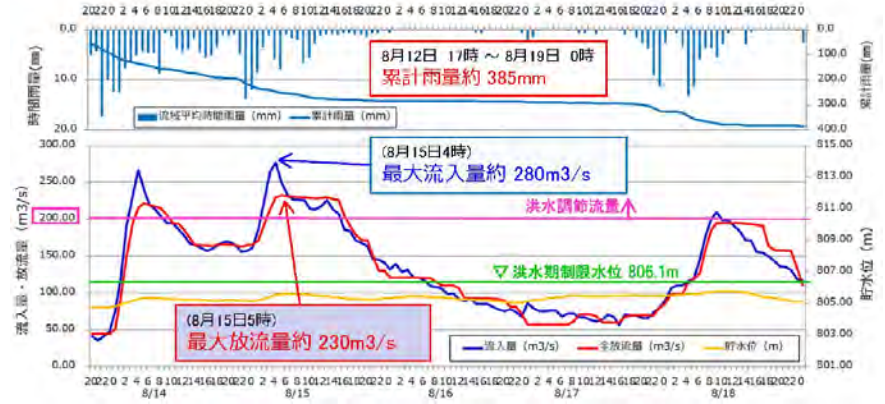
(4)美和ダム・小渋ダムの洪水調節の状況

- 美和ダムでは、令和元年10月(台風19号)において、異常洪水時防災操作が実施された。
- 美和ダム、小渋ダム等では、令和2年7月洪水、令和3年8月洪水と近年毎年、洪水調節操作が実施されている。

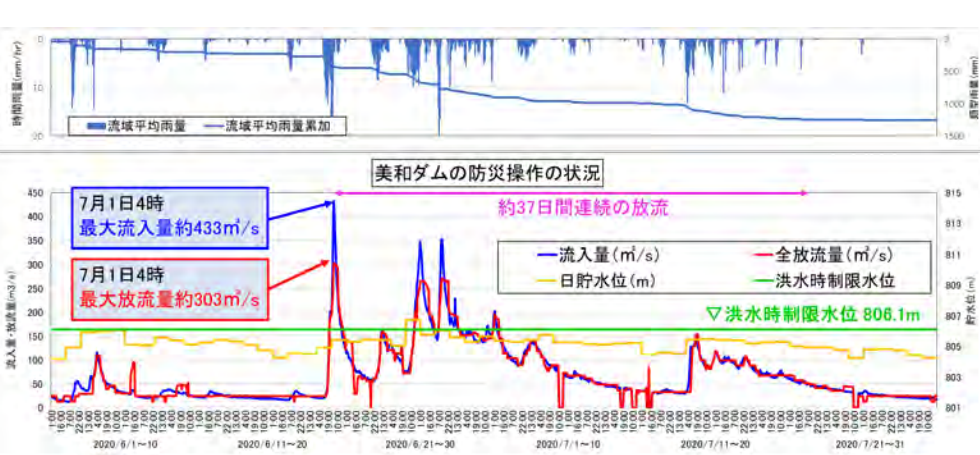
美和ダムの防災操作状況(令和元年10月洪水)



美和ダム 放水状況 (R1 10/12 22:19)



美和ダムの防災操作状況(令和2年7月洪水)



小渋ダムの防災操作状況(令和3年8月洪水)

